

目黒区基本計画案に対する長期計画審議会からの意見(書面)

| 整理番号 | 枝番 | 種別 | 意見内容(要旨) | 意見の対象 基本計画 | | 検討結果(対応策) | 所管 |
|------|----|-----|---|----------------|--------------------|---|--------------------|
| | | | | 部 | 基本目標 | | |
| 0001 | 01 | メール | 「基本目標1 学び合い成長しあえるまち」に対して P.47 『施策⑤子どもの安全な遊び場・放課後の居場所づくりの推進』 子どもが安全に安心して過ごすことができる「居場所」を確保して、子どもの主体性や社会性を育むことや、地域社会全体で子どもを見守り育むことの実現には、その居場所と学校、家庭などの距離が近いことが重要である。近い場所に設置するプランを示すべきである。 | 第3部 基本目標別計画 | 基本目標1 学び合い成長しあえるまち | 中高生の居場所につきましては、児童館の数が少ない南部・西部地区に児童館を整備し、中高生の受け入れも行う予定です。また、「区立児童館及び学童保育クラブ民営化計画(令和3年度～8年度)」に基づき、児童館の委託化に併せて中高生対応の充実を進めていきます。ご意見の趣旨は、今後の区政運営の参考とさせていただきます。 | 子育て支援部 教育委員会事務局 |
| 0001 | 02 | メール | P.57 『施策③社会状況の変化に対応した魅力ある学校施設への更新』 感染症対策、異常気象対策等、社会状況の変化を考えるならば、根本から計画を見直すべきである。 2校が1校に統合されることで、校長・副校長・養護教諭等の人件費を削減し、区の財政負担は減らすことが出来るが、子どもに目を行き届かせる大人の数も減ることになる。設備、機材が充実する一方、マンパワーは圧倒的に少なくなる。学校は、建物ではなく、人と人の触れ合いがつくるものだという根本を忘れていないか。 | 第3部 基本目標別計画 | 基本目標1 学び合い成長しあえるまち | 統合は、望ましい規模の学校を実現し、未来を担う子どもにとってより良い教育環境を整備することを目的に進めるものです。統合により望ましい学校規模を実現していく中において、生徒一人ひとりの対応に当たっては、統合による教職員数の増を学校組織全体の総合力を高めることにつなげ、より組織的な対応を図っていきます。また、地域ぐるみで新設中学校の学校づくりを進め、統合を機会に地域や保護者との連携を一層深めることができるように努めていきます。 | 教育委員会事務局 |
| 0001 | 03 | メール | P.60 『施策④学校内外の連携・分担による学校マネジメントの実現』 成果指標の「学校と地域の連携は円滑に行えていると思う保護者・地域の方の肯定的回答割合」が現状値では76.8パーセントとなっていて、10年後に90パーセントを目指している。これらの取組は小さな単位であれば取り組みやすいが、大所帯になるほど取り組みにくいものである。きめ細かさが求められる取組であるのに、学区を広げることは矛盾しているのではないか。 | 第3部 基本目標別計画 | 基本目標1 学び合い成長しあえるまち | | 教育委員会事務局 |
| 0001 | 04 | メール | P.64 『施策⑥学校安全対策の充実』 地域ぐるみで子どもの安全対策の充実を図るためには、地域が地域として機能することが第一に必要である。それには、地域の学校、地域の学校に通う子どもという観点が必要でない。 どこに所在するかわからない見たこともない学校ではなく、昔ながらの場所に学校があることが地域づくりの根幹になる。 地域の人々の目の届くところに子どもが生活していることの意味を再認識してほしい。 学校更新計画を新たな土地の取得なしに「うまく」進めるために、「適正規模」という、今日にはそぐわない基準をもとにした計画を押し通して、子どもに不便や危険を押し付けることはあってはならない。 | 第3部 基本目標別計画 | 基本目標1 学び合い成長しあえるまち | | 教育委員会事務局 |

| 整理番号 | 枝番 | 種別 | 意見内容(要旨) | 意見の対象 | | 検討結果(対応策) | 所管 |
|------|----|-----|---|-------------------|------|--|-------|
| | | | | 基本計画 | | | |
| | | | | 部 | 基本目標 | | |
| 0002 | 01 | メール | 基本計画案の全体について 前回の基本計画(平成21年2月)と比して、「第2部区政運営方針」は、多角的かつ内容的にととも充実しており、各基本目標に成果目標が設定されている。PDCAサイクル確立に向けた取組姿勢は、高く評価したい。但し、区民としては、厳しい財政や人財の確保育成など不明瞭さの中で、絵に描いた餅にならぬように注視していきたい。 | 第2部 区政運営方針 | | 区政運営方針に基づき、適切な区政運営に取り組み、「さくら咲き 心地よいまち ずっと めぐる」の実現を目指していきます。 財政状況については、学校施設をはじめとした、中長期的な新たな取組がスタートいたしますことから、多額の財政負担が見込まれますが、限られた行財政資源を効果的・効率的に活用して、最少の経費で最大の効果を発揮することを念頭に置きながら、区民サービスの向上に努めていきます。 また、人財の確保・育成については、区政運営方針の具体化を図るため、「目黒区 人材育成・活用基本方針」の改定に取り組み、区民サービスの向上のために、自ら考えて積極的に行動する職員を育成し、持続的な組織活力の活性化を目指していきます。 | 企画経営部 |
| 0002 | 02 | メール | 基本計画案の詳細について P.2 体系図内 主な補助計画は、関連計画にすべきと考える。 後述補助計画の記載説明がなく、すべて関連計画と記載されている。 | 第1部 基本計画の意義と役割 | | P.1 「第1部 基本計画の意義と役割」において、長期計画のほかに、必要に応じて補助計画を作成し、区政を統合的かつ計画的に推進することとしています。「第3部 基本目標別計画」以降に記載している「関連計画」については、各施策に関連するものという意味合いで文言の使い分けをしています。 | 企画経営部 |
| 0002 | 03 | メール | P.14「また、犯罪のない～重要です。」の文章が少し分かりにくい。以下のように変更してはいかがか。 「犯罪のない、安全・安心な地域づくりや消費者被害の減少に向けて、区内警察、地域との連携による取り組みをはじめ、SNSなどによる各種啓発活動を推進していくことが重要です。」 | 第1部 基本計画の意義と役割 | | P.14では、区が主体となって、「安全・安心な地域づくりに向けて、区内警察、地域との連携による取組の推進」や、「SNS(ソーシャル・ネットワーキング・サービス)等による消費者被害の減少に向けて、各種啓発活動を推進」することを示しています。 | 危機管理部 |
| 0002 | 04 | メール | P.15 図表11「新型コロナ危機を踏まえたまちづくりの方向性」について、何を伝えたいのかよく分からない。補足説明をしてほしい。 | 第1部 基本計画の意義と役割 | | 「6 未来を見据えた街並みの整備」の本文中において、都市に対するニーズが変化・多様化していることに言及しています。それらを具体的に連想することができるように「図表11 新型コロナ危機を契機としたまちづくりの方向性(イメージ)」を示しています。 | 企画経営部 |
| 0002 | 05 | メール | P.26 方針3「未来を見据えた持続可能な行財政運営」のポイントに対する共通化ルールを検討してほしい。 P.27 記載ポイント「長期的視点で優先度高い課題、エビデンスを示した政策効果によるPDCA、行政システムの標準化、業務改革の職員意識醸成、組織活性化とトップマネジメント機能の強化など」を具現化するために必要であると思う。 | 第2部 区政運営方針 | | 区政運営方針に基づき区政運営を行う中で、具体的な実施方法について、検討していきます。 | 企画経営部 |

| 整理番号 | 枝番 | 種別 | 意見内容(要旨) | 意見の対象 | | 検討結果(対応策) | 所管 |
|------|----|-----|---|----------------|--------------------|---|----------|
| | | | | 基本計画 | | | |
| | | | | 部 | 基本目標 | | |
| 0002 | 06 | メール | P.69 グラフのデータ分割を求める。 「新型コロナウイルス感染拡大前の1年間に、生涯学習活動を行ったか」について、「活動したいと思ったができなかった」と「活動したいと思わなかった」を分割して示してほしい。次のグラフでは分割されている。 | 第3部 基本目標別計画 | 基本目標1 学び合い成長し合えるまち | ご指摘の図表につきましては、令和2(2020)年度に実施した第46回目黒区世論調査から引用しています。「新型コロナウイルス感染拡大前の1年間に、生涯学習活動を行ったか」の設問は、生涯学習活動の実施の有無を問う質問となっています。 | 教育委員会事務局 |
| 0002 | 07 | メール | P.70 目黒区の特長のひとつは、すばらしい大学があることである。大学の優秀な先生や生徒の知見を活用した高度かつ魅力ある芸術、デジタル技術、経済および政治などの生涯学習を期待したい。 現在のめぐろシティカレッジ講座やパーシモンホール開催は、歴史的な話など内容が固定化している。 | 第3部 基本目標別計画 | 基本目標1 学び合い成長し合えるまち | いただいたご意見を参考に生涯学習施策の実施に取り組んでいきます。なお、めぐろシティカレッジ講座については、運営を行う、めぐろシティカレッジ振興会へご意見を伝えます。 | 教育委員会事務局 |
| 0002 | 08 | メール | P.82 住区住民会議の認知度は14.3%と低い。目黒区は色々な地域コミュニティ活動を行っている。区民要望別に整理した体系的な全体ガイドの作成を期待する。 | 第3部 基本目標別計画 | 基本目標2 人が集い活力あふれるまち | 区は、「コミュニティ施策の今後の進め方」に基づき、地域活動の活性化のための周知方法の充実の観点から、町会・自治会及び住区住民会議の広報媒体の多様化を図るため、ホームページ作成や地域SNSの活用など、ICTの活用支援を行っています。いただいたご意見を参考に、地域コミュニティ団体の認知度を向上するため、取り組みを進めていきます。 また、地域コミュニティ活動は、様々な団体が自主的に活動しているものであり、区が整理するといった性質のものではありませんが、どのような活動が行われているかについては、区として一層、認知度向上に向けた支援を工夫していきます。 | 区民生活部 |
| 0002 | 09 | メール | P.115 年度別人口のグラフ内「住民登録者数B」「外国人登録数C」のB、Cは何を意味するのか。 | 第3部 基本目標別計画 | 基本目標2 人が集い活力あふれるまち | P.115 「目黒区の総人口における外国人登録者数」の図表は、引用元である担当課保有データ内での区分を示しているものです。基本計画の冊子作成時には、引用元データを用いてグラフを再作成しますので、ご指摘の記載は削除します。 | 文化・スポーツ部 |

| 整理番号 | 枝番 | 種別 | 意見内容(要旨) | 意見の対象 | | 検討結果(対応策) | 所管 |
|------|----|-----|--|----------------|----------------------|---|----------------|
| | | | | 基本計画 | | | |
| | | | | 部 | 基本目標 | | |
| 0002 | 10 | メール | P.155 成果指標の「かかりつけ医をもっている割合」65.9%は、出展と思われるP.157の「年代別かかりつけ医の有無」から推測できない。何の数字が根拠となっているのか。 | 第3部 基本目標別計画 | 基本目標3 健康で自分らしく暮らせるまち | P.155の現状値は、令和元年度に実施した健康づくり調査における全年代の「かかりつけ医をもっている割合」を記載しており、P.157の表では同調査による「年代別かかりつけ医の有無」を記載しています。 | 健康推進部 |
| 0003 | 01 | メール | 基本目標5 安全で安心して暮らせるまち P.230に以下の内容を追加してほしい。 (コロナ禍での生活が2年は続き、社会・生活に大いなる影響が出ている。そのことに言及した施策が長期計画の中になく思える) 施策⑨ 感染症などの健康危機 【主な取り組み】 ・ 感染症教育の推進 ・ 感染症対策として医療体制の充実 ・ 感染症対策として検査体制の充実 | 第3部 基本目標別計画 | 基本目標5 安全で安心して暮らせるまち | 新型コロナウイルス感染症等の新興感染症への取組については、P.156「新興感染症への取組の充実」、P.232「感染症対策の推進」、P.234「避難所における感染症対策の推進」等で記載をしています。その他、ご指摘の感染症教育の推進、医療・検査体制の充実につきましては、個別の事業実施の中で趣旨を踏まえて検討していきます。 | 健康推進部 |
| 0003 | 02 | メール | 成果指標の中で、計画目標値の令和13年度末の数値は、どのような根拠を元に数字が入っているのか。 P.150 「特定健康検査受診(実施)率」について、令和13年度末で65%は、いささか低いのではないのか。 P.155 「かかりつけ医をもっている割合」について、令和13年度末で68.0%は、現在の数値と大差がないのではないのか。 | 第3部 基本目標別計画 | 基本目標3 健康で自分らしく暮らせるまち | 各政策及び施策における指標の計画目標値については、現状値を踏まえて区を取り巻く状況や近年の傾向等を考慮の上で検討し、10年後に実現すべき値を定めています。 P.150 特定健康診査受診(実施)率については、令和7年度までを計画期間とする健康めぐろ21に目標値を設定しています。この目標値を中間目標値として、令和13年度末の目標値を設定しています。 P.155 かかりつけ医をもっている割合については、5年毎に実施している健康づくり調査から、かかりつけ医をもっている割合が漸減しておりますので、この状況を踏まえ、目標値を設定しています。 | 企画経営部 健康推進部 |

| 整理番号 | 枝番 | 種別 | 意見内容(要旨) | 意見の対象 | | 検討結果(対応策) | 所管 |
|------|----|-----|---|-----------------|------|---|-------------------------|
| | | | | 基本計画 | | | |
| | | | | 部 | 基本目標 | | |
| 0004 | 01 | 書面 | パブリックコメントで寄せられた意見を掲載するときは、区が勝手に文章を整理・削除すると、意見全体の趣旨が正しく伝わらないことがあるので、寄せられた意見は全部、原文のまま掲載すること。 | その他(全体への意見、不明等) | | 区は、目黒区パブリックコメント手続要綱に基づき、パブリックコメントの手続きを行っています。第9条(結果の公表)において、「提出された意見の概要」を公表することを定めています。これは、提出された意見の全文を掲載することで、意見の内容を読み取ることが困難になる可能性や、第三者の正当な権利又は利益を侵害するおそれがあるためです。要約作業につきましては、意見の提出者の意図を正しく記載するように適切に努めていきます。 | 企画経営部 |
| 0004 | 02 | 書面 | 「外部人材の登用、公民連携、デジタル技術の活用にあたっては、公民の癒着を生まない仕組みをつくることを明記すること」との意見を提出した。それにかかわる部分として、「透明性のある区政運営のもとで」という文言が加わったことは前進と思うが、もう一步踏み込んで、癒着防止の観点を入れていただきたい。 | 第2部 区政運営方針 | | ご意見の趣旨は、本文記載の表現で具現化しているものと考えます。透明性のある区政運営の下、引き続き公平で公正な事業遂行を進めていきます。 | 企画経営部 情報政策推進部 総務部 |
| 0005 | 01 | メール | 別紙3 長期計画審議会から寄せられた意見と検討結果 整理番号0012枝番01について、意見として示した「ネウボラを目指した妊娠・出産・産後の一体的な支援」「産後ドゥーラなどの民間サービス利用に対する助成金」「託児スペースを設けたコワーキングスペースの設置」などの具体的な取組について、追記してほしい。 | その他(全体への意見、不明等) | | いただいたご意見については、趣旨に沿った形で要約して掲載しています。所管部局においては、原文を確認した上で回答していますので、ご理解いただきますようお願いいたします。 | 企画経営部 子育て支援部 |